

目次

- 巻頭言「求められる生涯学習センターを目指して」
石川県立生涯学習センター館長 土室 完… 1
- 石川県民大学校修了証書交付式…………… 2
- 石川県民大学校能登校 主な講座紹介 …… 2
- 「いしかわいきいき講座」の紹介…………… 2
- 下半期講座・催し物のご案内…………… 3
- 「あすなる悠々塾」後期講座の紹介…………… 3
- “出会い” (17)…………… 4
- 平成 24 年度石川県民大学校大学院「石川の博士」
論文発表会並びに記念講演のご案内…………… 4
- 第 43 回いしかわビデオ作品コンクールのご案内… 4
- 生涯学習情報センターからのお知らせ…………… 4



ISHIKAWA LIFELONG LEARNING CENTER INFORMATION

平成 24 年 10 月 18 日発行／石川県立生涯学習センター 〒920-0935 金沢市石引 4-17-1 石川県本多の森庁舎 TEL. 076-223-9571
生涯学習センター ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shakyo-c/>



能登文化講座（7月）



県民映像カレッジ（6月）



あすなる悠々塾（7月）



県民大学校修了証書交付式
記念講演（6月）



市町生涯学習担当者基礎研修（5月）

求められる生涯学習センターを目指して

石川県立生涯学習センター館長 土室 完



「どちらにお勧めですか？」と聞かれて、「しょうがいぐくしゅうセンターに勤務しています」と答えると、更に「それはどこにあるのですか？」「どんなことをしている所ですか？」と問われることが少なくありません。「石引の旧厚生年金会館で、本多の森ホールのある建物です」「県民大学校の運営や視聴覚資料の貸し出しをしています」と説明するのですが、時には「障がい者が対象ですか？」と言われる場合もあります。

「社会教育センター」として昭和 41 年に他県に先駆けて開館して以来、当センターはあと数年で半世紀の歴史を刻もうとしています。現在の県立図書館の建物から広坂庁舎へ、そして昨年 4 月にこの本多の森庁舎へと移転しましたが、その間の名称変更もあり、まだまだ県民の皆様の知名度は高いとは言えません。

一方、高齢化社会・情報化社会の中で、生涯学習の機会を一層充実させることが求められており、加えて学習の成果を適切に生かすことも大切であるとされています。当センターでは、平成 11 年から生涯学習情報提供システム「あいあいネット」をインターネット上に公開し、同年より県民大学校に大学院「石川の博士」養成講座を開設しています。また近年では本県の歴史や文化を収録した 16mm フィルムを DVD 化して新たに蘇らせました。そして今年度の県民大学校は市町・大学・民間教育機関など 208 機関で過去最多の 1,050 の講座を開催しています。

多様化する時代のニーズに答えるべく、生涯学習の充実を図ってきた当センターですが、まず何よりもその存在や活動内容を、一人でも多くの県民の方々に知っていただく努力は当分欠かせないと実感しています。

石川県民大学校修了証書交付式

石川県民大学校は平成2年6月に開校以来、多様な学習機会を県民の方々に提供しており、これまでに県民大学校を修了された方は延べ1万3千人を超えました。

今年度は、6月9日(土)に石川県本多の森庁舎第2会議室において、平成23年度修了証書交付式を挙行了いたしました。

交付式では、平成23年度修了生567名(大学校537名、大学院30名)に修了証書が交付され、学長(谷本知事)の式辞、県議会議長と市町教育長会会長の祝辞のあと、修了生及び大学院入校生の代表挨拶がありました。



交付式の後、「鈴木大拙に学ぶ」と題して鈴木大拙館館長の松田章一氏による記念講演が行われ、修了生をはじめ多くの県民の方々に来場いただき盛況となりました。

“未来を拓く心豊かな人づくり”は昨年策定されました『石川の教育振興基本計画』の基本理念です。県民一人一人の生涯にわたる「学び」により、心豊かでたくましく生きる力を身につけ、積極果敢に未来を切り拓く人づくりをめざしています。それぞれの学びのなか、修了の日を迎えられた皆様、本当におめでとうございます。

平成24年度 石川県民大学校能登校 主な講座紹介

＜能登文化講座＞ 7月7日(土) 講師 大村 崑

「崑ちゃんのいま幸せでっか」と題して、老母の介護を通して家族に感謝の心や家族の絆が生まれたことや、笑いが元気で長生き若さを保つ秘訣であることなどのお話がされました。若さと元気を感じる81歳の喜劇界の重鎮によるユーモアを交えた話に超満員の290名余の聴衆が魅了されました。

＜いしかわを知る講座＞ 6月12日(火)～8月28日(火) 6回講座開催

「能登の海草」「能登の北前船」など、本県の歴史・文化・自然・産業など郷土に対する理解を深める内容でした。

＜能登陶芸教室＞ 7月2日(月)～8月8日(水) 5回講座開催

12～15世紀の日本を代表する陶磁器の珠洲焼をロクロ成形から釉薬焼成まで体験することができました。

＜古文書解読入門講座＞ 9月4日(火)～9月18日(火) 3回講座開催

今年度新規の講座で、古文書に親しみ、古文書解読講座の入門編として基礎を学ぶことができました。

☆11月以降の開催講座紹介

＜あすなる悠々塾 in 能登＞ 6月14日(木)～11月27日(火) 6回講座開催

生涯学習の研究成果を講師として発表する新規の講座です。

第5回 11/1(木) 「穴水町山間集落の歴史」 講師 江下 文吉

第6回 11/27(火) 「石川県のエビ・カニ類」 講師 本尾 洋

＜ビデオ教養講座＞ 6月5日(火)～11月6日(火) 10回講座開催

映像を通し本県の歴史・文化・伝統産業を学ぶ教養講座です。

第10回 11/6(火) 「兼六園名園記」「加賀お国染」「交響曲イシカワパラフレーズ」

平成24年度 「いしかわいきいき講座」の紹介

県内各地の歴史や文化をはじめ、地域の取り組みなどについて大学の講師や専門家から学ぶことで、ふるさと石川に対する愛着を深め、地域における課題や身近な活動への関心を高めるための講座です。

月 日	演 題	講 師
9月 6日(木)	八田興一技師夫妻が築いた石川と台湾の絆	八田技師夫妻を慕い台湾と友好の会世話人代表 中川 外司
9月 20日(木)	東日本大震災から学ぶ石川の地震・津波対策	金沢大学教授 宮島 昌克
9月 27日(木)	改作法～加賀藩の農政改革～	石川県立歴史博物館資料課長 濱岡 伸也
10月 12日(金)	継がれてきた銭五の精神	石川県銭屋五兵衛記念館職員 米田 志津子
10月 19日(金)	金沢、小松、能登などの環境資源を活かした地域協働の活動	金沢大学准教授 松下 重雄
11月 3日(土)	玉泉院丸庭園造りに関わった人々	石川郷土史学会幹事 横山 方子
11月 16日(金)	世界農業遺産と能登の里山里海	石川県環境部里山創成室専門員 瀬川 徳子
11月 30日(金)	金沢卯辰山麓寺院群の町並みデザイン	金沢美術工芸大学名誉教授 黒川 威人

●●●●●●●●●●お出かけ下さい 本多の森&能登校へ●●●●●●●●●●

生涯学習センター 下半期講座・催し物

	社会教育グループ	学習情報グループ	能登校
11月	マナビフェア in 本多の森 (会場：石川県立生涯学習センター) 2日(金) ◆ひろさか緑陰講座 「認知症現場の今」「白山手取川ジオパークってなんだろう」 ◇～映像で見る～昭和のいしかわ「加賀友禅」 3日(土) ◆あすなる悠々塾 「加賀路の芭蕉翁」 ◆いしかわいきいき講座「玉泉院丸庭園造りに関わった人々」 ◆ドリームキャッチャーづくり、わら細工体験、大野からくり人形実演、似顔絵実演 ◇本多の森映画会「どんぐりと山猫/雪うさぎとこどもたち/15少年漂流記」 「黄金花-秘すれば花、死すれば蝶-」		◎あすなる悠々塾 in 能登 1(木)、27(火) ◎ビデオ教養講座 6(火) ◎サンドブラスト体験教室 11(日)
	◆あすなる悠々塾 9(金)、10(土)、13(火)、15(木) ◆いしかわいきいき講座 16(金)、30(金) ◆大学院専修コース 文学論文指導 6(火) 歴史論文指導 7(水)、8(木) ◆大学院講師養成コース 講座企画書作成指導 14(水)	◇兼六ビデオ講座 7(水)、21(水)	
12月	◆ファシリテーター養成講座 4(火) ◆あすなる講師養成・講座発表会 11(火) ◆大学院講師養成コース 企画講座発表会 5(水)	◇兼六ビデオ講座 5(水)、19(水)	◎お菓子づくり教室 8(土) ◎サンドブラスト体験教室 9(日)
1月	◆生涯学習振興県民フォーラム(1月末予定) ◆大学院「石川の博士」論文発表会・記念講演 26(土)		◎サンドブラスト体験教室 13(日)
2月			◎サンドブラスト体験教室 10(日)
3月		◇ビデオ作品コンクール 表彰式・発表会 5(火) (共催：県視聴覚教育協議会)	◎サンドブラスト体験教室 10(日)

《お問い合わせ》◆社会教育グループ 076-223-9572 ◇学習情報グループ 076-223-9573 ◎能登校 0768-26-2360

多彩な講座が待っています……今秋から県民大学校に入学しませんか？

石川県民大学校は、県内にお住い又はお勤めの方であれば、どなたでも入学できます。専門・教養いずれでも合計45単位以上の講座を受講された方には、県民大学校学長(県知事)から修了証書が交付されます。今秋以降も多彩な講座が受講できます。

余暇などを活用し、「学びの心 かがやく人生」を合言葉に受講しませんか？受講案内冊子は、講座実施機関や当センターなどに置いてあり、当センターホームページでも掲載しています。

「あすなる悠々塾」後期講座の紹介

「あすなる悠々塾」は、県民の方々が生涯学習を通して学んだ成果を、講座の講師となり社会に生かすことをめざした講座です。内容は多岐にわたり、どの講座も講師の方の思いが伝わってくる内容となっています。どうかみなさんも「あすなる悠々塾」に足をお運びいただき、講師の方の熱い思いを共有していただければ幸いです。



「実施日」	講師	演題
10月5日(金)	山本 紀子	『子育てに活かせるやさしい心理学』
10月15, 22日(月)	松本 泰治	『こちよい生き方』
10月16日(火)	今枝 正信	『健康を守るために、老廃物をとって元気になりましょう!』
10月17日(水)	竹下 知子	『金澤今昔散歩道』
11月3日(土)	後藤 朗	『加賀路の芭蕉翁』
11月9日(金)	西本宗之助	『「ミシヤグチ」の神さまとは、どんな神?②』
	今井 喜江	『松尾芭蕉の句碑を訪ねて』
11月10日(土)	前川 哲朗	『加賀藩政期風水害の記録と対策』
11月13日(火)	木下 千鶴	『東日本大震災から学ぶ』
11月15日(木)	鈴木 清人	『糖尿病とつき合う方法』

神話と考古学の接点を探し求めて

石川県民大学校大学院専修コース（歴史）修了生 吉田 和代



子供の頃から不思議なものが好きだった。神話もそのひとつで、大人になり、考古学に関心を持つようになった。縄文時代の祭祀用土器の不思議な造形を見ていると、日本人は何に祈り、何を心の支えに生きてきたのだろうかと考えようになった。土偶や装飾過剰の土器は、最初、圧倒的迫力に気味悪さも感じたが、その迫力は、自然界に翻弄されながらも生き抜こうとする縄文人の強い祈りの表現だと気付いた。しかし、縄文・弥生時代の出土品には、神話に登場する神々を表現した物はない。神を一柱二柱と数える理由も明らかにされていない。

平成 11 年度から県民大学校大学院で歴史論文を 10 年連続で書き上げたが、その過程で、ようやくひとつの仮説を出すことができた。白山の菊理媛は川神であるという説である。「潜る(くぐる)」は、上代は清音でクルルである。狭い谷を潜り抜けてくる手取川をククリ媛と呼んだのである。比咩神社の古宮は、手取川を見下ろす崖の上にあった。その崖つぶちに六本の柱穴が発掘されている。陰陽五行説の河図では、六は水気の女性を意味する。六本一組の柱を立て川の女神の依代(よりしろ)として祈りを捧げたと考えている。縄文中期の青森三内丸山遺跡の六本一組の巨木木柱列も、川を見下ろす場所にある。神の依代だからこそ巨木を使用したとする方が、筋が通る。暴れ川の手取川であるが、枯れることのない水流は、鮭鱒、稲など命を育む川でもある。それ故、女神とされ、祈りの対象とされて来たのではないだろうか。

平成 24 年度石川県民大学校大学院
「石川の博士」論文発表会並びに記念講演
来る平成 25 年 1 月当センターにおいて、平成 24 年度石川県民
大学校大学院「石川の博士」論文発表会並びに記念講演を開催
します。ぜひご参加ください。

- ◇日時／平成 25 年 1 月 26 日(土) 13:00～15:40
- ◇会場／石川県本多の森庁舎 第 2 会議室(2F)
- ◇日程／13:00～14:30 論文発表会
平成 24 年度石川県民大学校大学院修了生代表者
による論文・企画書の発表
14:40～15:40 記念講演「秋聲文学の魅力」
講師 金沢学院大学文学部教授 秋山 稔氏
- ☆申込不要、受講無料
- ◆お問い合わせ：社会教育グループ
TEL 076-223-9572 FAX 076-223-9585

平成 24 年度（第 43 回）
いしかわビデオ作品コンクール **作品募集!!**

題材は自由！日々の活動やふるさと等をテーマに、あなたの想いを「実際に役立つ視聴覚教材」として、映像で表現してみませんか

- ◇募集期間／平成 24 年 12 月 1 日(土)から
平成 25 年 2 月 1 日(金)まで
- ◇応募資格／県内に在住もしくは勤務する個人またはグループ
- ◇募集部門／①教材部門（制限時間なし）
・小・中学校・高等学校等で活用する教材
・公民館等の生涯学習施設で活用する教材
②一般部門（制限時間 7 分以内）
・上記①以外の作品

◆お問い合わせ（応募先）
石川県視聴覚教育協議会事務局（学習情報グループ内）
TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585

あの夏の猛暑が嘘のように涼しくなり、「学びの秋」が到来しました。当センターの講座・教材を、ぜひとも皆様の「学び」にご活用下さい。さて、今回の「センターだより」発行にあたり、資料をお寄せいただいた方々、ご執筆いただいた方々に厚く御礼申し上げます。（山本 記）

生涯学習情報センターより

☆☆新着DVDのお知らせ☆☆



- ◇映画
・黄金花 -秘すれば花、死すれば蝶-
- ◇こども向け
・アニメ世界名作劇場 完結編（各 1 巻）
【私のあしながおじさん／トラップ一家物語／大草原の小さな天使 プッシュベイベー／ロミオの青い空／名犬ラッシー
・ミッキーマウス（全 2 巻）
- ◇ドキュメンタリー
・BBC アフリカンジャーニー 発展する大陸（全 3 巻）
・海・青き大自然（各 1 巻）
【いのちの物語／深海探検／外洋のハンターたち】
・里湖 八郎湯物語
・永遠のルチアーノ・バヴァロッティ

- ◇実用、芸術
・高齢者に優しい食生活のポイント（全 3 巻）
・大笑い健康プログラム（全 3 巻）
・三遊亭小遊三（落語 1 巻に 2 席収録 全 4 巻）

このほか、VHSビデオ約 6,800 本、DVD 約 1000 枚、CD 約 800 枚、16 ミリフィルム約 1,500 本を所蔵しています。貸出は無料です。ぜひご活用ください。

☆☆講師をお探しの皆様へ☆☆

「あいあいネット」をご活用下さい！

現在、500 名以上の方が講師登録されています。一度「あいあいネット」を使って検索してみてください。

<http://iinet.pref.ishikawa.jp/>

生涯学習情報センターでは、電話・窓口にて講座・イベントや講師情報など、生涯学習に関するご相談に応じています。また、「学び」の成果を発表する展示スペース「マナビィコーナー」のご利用も、随時受け付けております。

なお、生涯学習情報センターの「マナビィコーナー」、貸出教材は、すべて無料でご利用になれます。

皆様のご利用をお待ちしています。

◆お問い合わせ：生涯学習情報センター
TEL 076-223-9574 FAX 076-223-9004

「石川県立生涯学習センター」へお越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。（最寄バス停：出羽町）車でお越しの方は、庁舎向かいの県営石引駐車場（有料）をご利用下さい。